

まち&街

NPOニュース No.5
2021年9月



発行： 特定非営利法人(NPO) 鹿島田・新川崎まちづくりの会 連絡先 080-1225-6411 佐藤

JR南武線 高架計画の見直し内容は？

7月1日、川崎市建設緑政局を訪れて計画見直し状況を聞き、住民説明会の開催など要望しました。



仮線高架工法から別線高架工法へ

これまで南武線の西側に仮の線路を引いて運行し、最終的に現在の線路位置に高架とする計画でした。今回の見直しでは、いきなり西側に下り線高架を建設し、順次移設する案を計画していることが分かりました。西側に幅15mの都計道となる予定でしたが、西10mと東5mに都計道が分離される案です。

< メリット >

- ・事業費の縮減や事業期間の短縮
- ・高架の高さが12mから7.5mへ約5m低くなり、東側に5m道路ができることで圧迫感減少

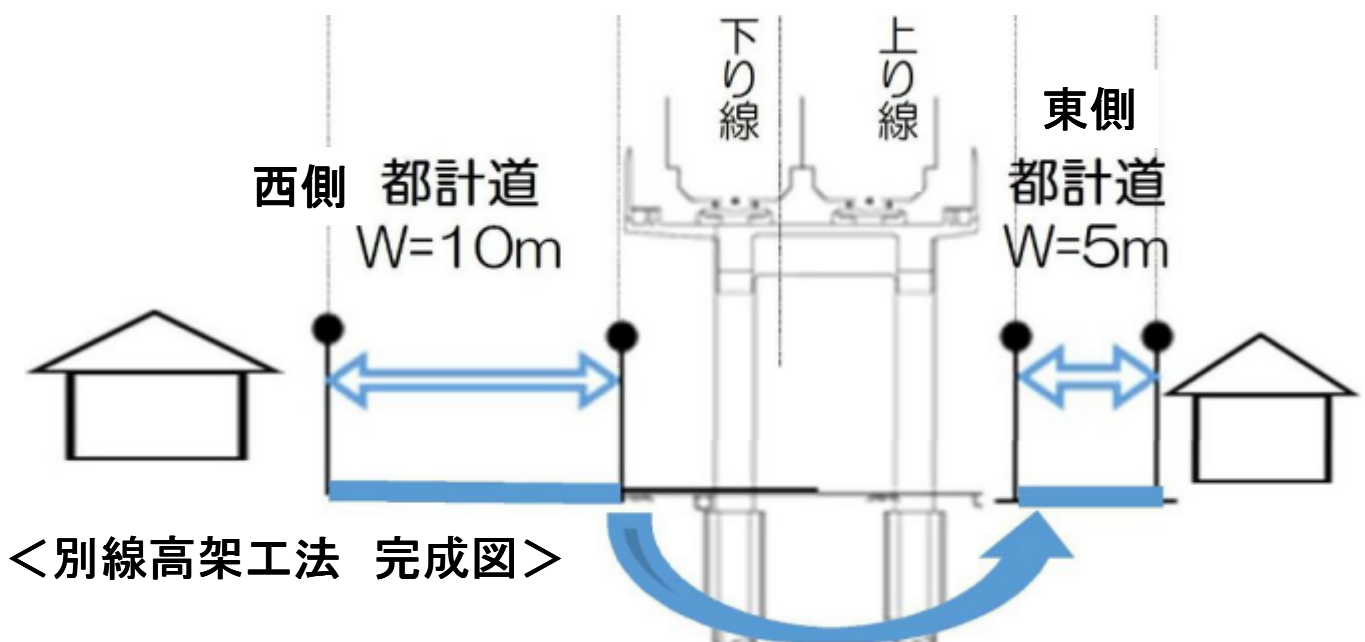
< デメリット >

- ・鹿島田駅のペDESTリアンデッキが支障となる

◆今後、11月には方針を出し、説明会を開催するとの事です。

鹿島田駅踏切の拡幅、開かずの踏切解消を要望

踏切改善の優先順位は平間、向河原、次に鹿島田、塚越との事です、諦めずに改善要請を続けます。



<別線高架工法 完成図>

鹿島田開かずの踏切 JR横浜支社に改善を要請

8月19日、私達NPOはJR横浜支社を訪れ、5項目の要望・質問を文書提出して話し合いを行いました。昨年2月に続いて2回目です。

- ①鹿島田駅「開かずの踏切」改善
- ②踏切内歩道の拡幅
- ③踏切内歩道の縁石撤去
- ④高架計画見送りと「開かず」解消の見通し
- ⑤新川崎駅改札前にベンチ設置を要望



鹿島田には「賢い踏切」は導入していない

平間駅前踏切は、停車列車の場合は駅に近づいてから警報が鳴り始める「賢い踏切」になり、約30秒改善されました。鹿島田は平間のような「賢い踏切」を導入していないとの説明でした。

鹿島田踏切遮断開始は貨物列車に合わせている！？

鹿島田駅は快速も停車するので上り列車はもっと駅に近づいてから踏切遮断すれば良さそうです。しかし実際は平間駅方面遠くに列車がある時から踏切が閉まります。JRの説明によると「一日数本通過する貨物列車に合わせている」との事です。「通過列車と停車列車で遮断開始位置を変えることは一日数本のためにできない」という論理です。何かおかしくないですか？

歩道の拡幅、縁石撤去、新川崎駅ベンチ設置は要請あれば検討する

やっと踏切が開いた時に、踏切内の歩道が狭く歩行者や自転車が車道にはみ出したりして危険なので歩道の拡幅を要望しました。JRは「市から要望があれば検討する。かかる費用はその際に提示する」とのことです。縁石撤去やベンチ設置についても市から要望があれば検討するとの回答でした。鹿島田駅ベンチのように川崎市が用意すれば設置できる可能性があります。

《鹿島田・新川崎まちづくりの会とは》

誰もが安全で安心して住み続けられる人間の顔をしたまちづくりをテーマに設立されたNPO法人です。コロナ禍で思うような事業ができませんが毎月一回の集まりをもって少しずつ前に歩んでいます。

興味のある方は気楽にご参加下さい。
入会金：千円、年会費500円
例会：毎月第一木曜日午後2:00～3:00
場所：鹿島田1-4-58（串焼き越乃商店の右隣）
連絡先：080-1225-6411 佐藤（事務局）



街のつづやき

暴れ川だったニヶ領用水にまつわる話です。ニヶ領用水の町田堀と大師堀に挟まれた中洲に68年前に我が家は建てられ、台風や大雨の時はよく氾濫しました。今では町田堀は暗渠に、大師堀は水辺の緑道として利用されています。異常気象が続く昨今、平坦な鹿島田地域ですが、多摩川が氾濫した場合などに備えて日頃からハザードマップで確認しておくことが大事です。 ○記

